

市民手づくり工夫展

小さなエジソン

ふるさとづくり県民運動の一環として市民の手づくりによる発明工夫展が11月3日から7日にかけておこなわれました。参加作品は

つては谷村工業高校副校长の原三男先生の積極的な協力によるところが多く、先生は発明協会山梨県支部理事の立場から「日常生活の創意工夫」と題して、市内各所で講演会を開くなど、そこ努力は高く評価されています。

た福祉施策を推進し、市民一人ひとりが協力し合いながら一体となつて地域ぐるみの福祉の推進をめざしています。



福祉のまちづくりをめざす

県のモデル市として指定されました。また、福井のまちづくり推進事業について推進協議会が10月25日開催されました。



この推進協議会は、老人のいじわら
わせの里づくり、障害者の住み込み
いまちづくり、明るい母子家庭づくり
を中心とした地域の実情に対応し

障害者の住みよいまちづくり推進部会委員

専門部会委員はつぎのとおり。
老人のしあわせの里づくり推進

(委員氏名及び互選による役職名)
会長 都留市長 高部通正

グリーンロッジ起工式

青少年のための宿泊施設として宝地区宝山寮西側に建設されるグリーンロッジの起工式が11月5日おこなわれました。この施設は青少年が野外自主生活を体験するなかで協調性・積極性・生活の工夫等をかんじながら、また三ツ峠登山の宿泊基地としても役立つものと大きいに期待がよせられています。



農村教養文化
體育施設起工式

主に中小企業労働者の福利厚生の場として巾広い利用が期待される農村教養文化体育施設の起工式が11月1日下谷四丁目の現地でおこなわれました。この施設は雇用促進事業団と市が協力しあつて建設するもので、体育館としては市で二番目の規模になります。



明るい母子家庭づくり推進部会

(部会長・副部会長を除き順不同)

委員長 鹿田義市
天野英太
内藤盈成
副部会長 渡辺徳
珠久やす
副部会長